

令和7年度 長門市公共交通協議会事業計画(案)

基本目標	事業	事業内容	令和7年度の実施内容
暮らしを支える公共交通	①デマンド交通の充実	・オンデマンド運行※の推進 ・観光二次交通、三次交通としての機能強化 ・運行管理者、乗務員研修体制の整備	・各地区デマンド交通の運行(別紙参照) ・オンデマンド運行(日置地区) ・AIデマンド交通実証事業(市街地区) ・宇部空港直行便実証事業 ・夜間の移動手段確保の検討(ライドシェア活用など)
	②路線バスの再編	・路線バスの見直し ・通学便の充実	・市とバス事業者(サンデン交通、ブルーライン交通、防長交通)による路線バス分科会の開催
	③鉄道の利用促進	・鉄道利用促進活動の推進 ・観光振興、地域活性化に向けた取り組みの推進	・JR美祢線復旧に向けての検討・協議 ・JR山陰本線(下関―益田間)利用促進協議会による利用促進事業推進
	④デマンド交通の貨客混載の推進	・貨物運送ニーズ調査 ・貨客混載実証運行	・貨物運行ニーズの調査、研究
利用者にやさしい公共交通	⑤わかりやすい公共交通情報の提供	・地域住民への継続的なデマンド交通利用案内 ・来訪者への観光二次交通、三次交通利用案内	・共通時刻表の作成 ・出前講座等による周知
	⑥待合環境整備	・バス停の待合環境整備 ・デマンド交通乗降施設の待合環境整備	・交通案内板更新、設置 ・バス停、デマンド交通乗降施設の実態調査

※長門市におけるオンデマンド交通

運行ダイヤをなくし、運行日の運行時間内で空車であれば、いつでも利用できるデマンド交通。
ただし、普通のタクシーと同様に利用申し込み時に空車がなければ、空車が出るまで待ついただく必要がある。

【現在のデマンド交通との違い】

運行ダイヤ(時刻表)が無く、利用便の1時間前予約でなくても空車であれば利用できる。

【実証地区】

- ①青海島・市街地区(仙崎ルート)【長門山電タクシー+SWAT MobilityJapan】
 ②湯本・市街地区(湯本ルート)【富士第一交通+JR西日本旅客鉄道(WESTER)・REA富士第一交通】

【アプリ・電話予約件数、利用人数】

	完了予約数	利用者数	目的地(上位)
仙崎ルート	111件(11月3日～11月末) うちアプリ6件／利用率5.4% ※前年実績 6件/1.8%	115人 ※前年実績 328人	1位:長門総合病院／2位:フジ長門店
湯本ルート	375件(10月～11月末) うちアプリ11件／利用率2.9% ※前年実績 21件/4.1%	375人 ※前年実績 524人	1位:長門総合病院／2位:フジ長門店

【前年度課題点の対応】

◎前年度課題点

(1)アプリ利用率の向上

- フジ長門店内にて説明ブースを設置し、声掛けや利用方法の説明を実施
 (湯本地区:10/1～3、仙崎地区:11/5～7)
 →地区内高等学校へチラシ配布(大津緑洋高校160部、長門高校17部)
 →アプリ画面の改善(使用頻度の多い目的地を選びやすいように設定)

(2)運行の効率化

- ・利用者の増加に伴い運行経費も増加しており、AIデマンド交通システムのメリットを活かし、効率的な運行が必要
- アプリ予約率の向上によりAIによるルート設定の効率化が進むため、
 今後もアプリ予約の推進が必要

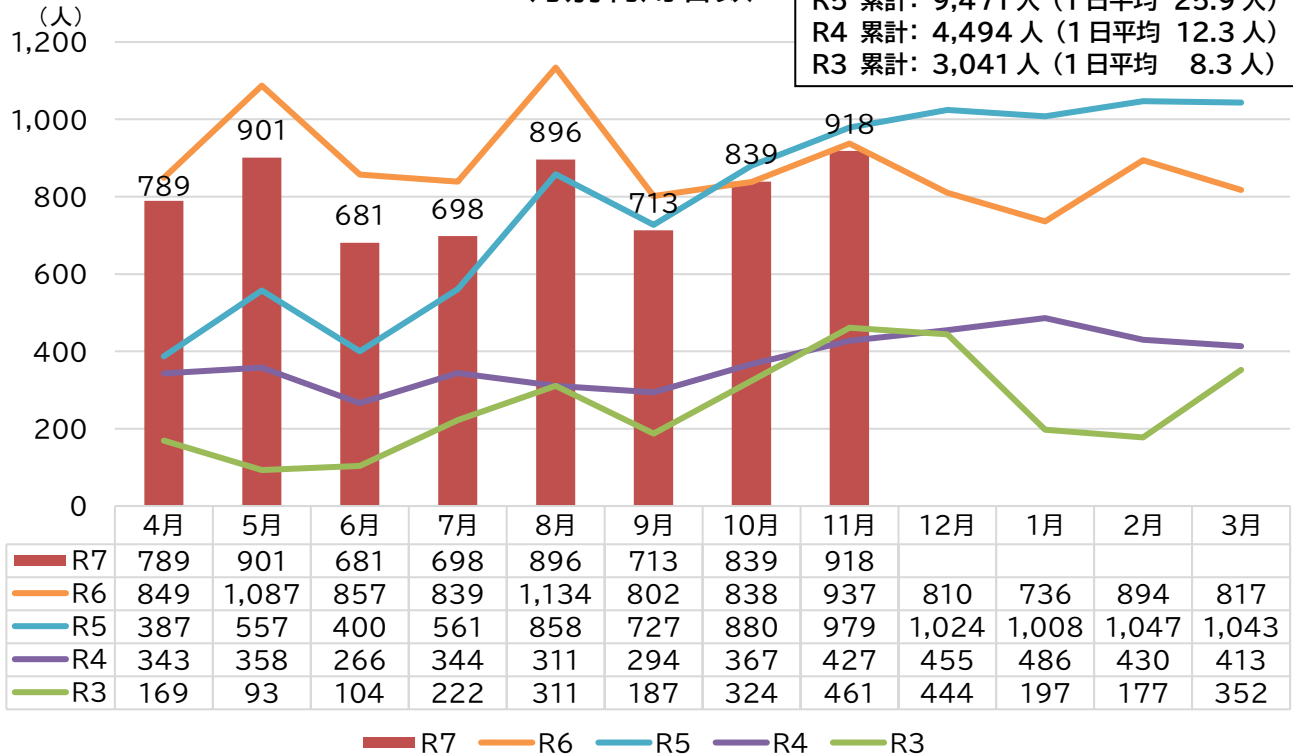


長門市新山口駅直便の状況(R6.10月から自走)

R5.8月 9日まで:1日2往復(4便)
R5.8月10日以降:1日4往復(8便)

月別利用者数

R7 累計: 6,435 人 (1日平均 26.4 人)
R6 累計: 10,600 人 (1日平均 29.0 人)
R5 累計: 9,471 人 (1日平均 25.9 人)
R4 累計: 4,494 人 (1日平均 12.3 人)
R3 累計: 3,041 人 (1日平均 8.3 人)

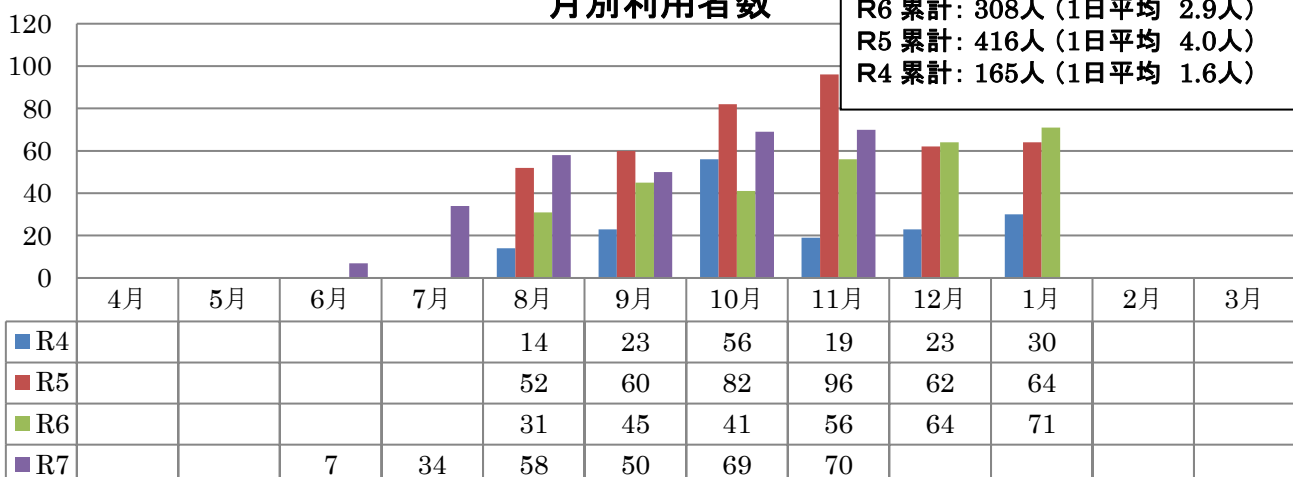


山口宇部空港直通便

(令和7年6月27日運行開始)

月別利用者数

R7 累計: 288人 (1日平均 3.1人)
R6 累計: 308人 (1日平均 2.9人)
R5 累計: 416人 (1日平均 4.0人)
R4 累計: 165人 (1日平均 1.6人)



《参考：R7 運行内容》

運行期間 令和7年6月27日～令和8年3月30日

運行経路 センザキッチン⇨長門市駅⇨長門市役所⇨長門湯本温泉⇨山口宇部空港

運行回数 1日2往復(金・土・日・月曜のみ運行) ※予約制 (乗車便の3時間前まで)

料 金 長門市⇨空港間 大人: 3,500 円 障害者: 半額 未就学児: 無料

運行事業者 富士第一交通

長門市公共交通協議会バス路線分科会について

◆分科会で協議する内容

- (1)バス路線の見直しに関すること
- (2)通学便の充実に関すること
- (3)その他必要とされる事項※

※3社、市で協議したい事項を協議

◆分科会構成メンバー

防長交通株式会社	乗合営業課長	藤井 崇
サンデン交通株式会社	取締役 自動車部長	辻野 透
ブルーライン交通株式会社	代表取締役 社長	伊藤 修
長門市経済産業部産業政策課	課長	仲野 亮

◆事務局

長門市経済産業部産業政策課地域交通対策班

◆開催状況

令和7年10月29日(水) 13時30分～14時30分 第1回バス路線分科会

【協議内容】

- ・バス路線、ダイヤについて(現状報告、令和8年度運行計画など)
- ・運転手不足等について(状況、対応策、県との取組状況など)

飲酒運転根絶キャンペーン

長門料飲組合

大抽選会開催

- 1等 × 1本様 いさ路 お食事券 1万円
 2等 × 1名様 きらく とらふぐ 4人前
 3等 × 2名様 長門料飲組合お食事券 5千円
 4等 × 3名様 ふたごカフェクリスマスケーキ

食べて飲んだ後のお帰りはお任せください

長門版

ライドシェア「のり〜ね」

長門料飲組合加盟店からご予約してください。

令和7年11月

21 22 28 29
金 土 金 土

令和7年12月

5 6 12 13 19 20
金 土 金 土 金 土

○対象地域：長門市内（台数3台）

○運行時間：22時、23時、24時、1時

○乗車場所：寿司はしもと駐車場

イベント参加料 800円



※イベント参加料とは

1. 抽選会の参加ができます。

2. ライドシェア「のり〜ね」で長門市内に、帰り便をご予約できます。（追加料金は不要です）